

どうが「^{すがだい}菅平ナチュラリストの会」と行く 2021^{なつ}夏の^{しぜんかんさつ}自然観察会を見て、下のもんだいにチャレンジしてみよう。

1. これは何というしょくぶつの^み実だろう？ 気づいたこともかこう。



名まえ シラビソ（シラベ）

気づいたこと

（ 実^みは長細く、上をむいてついている
白いもの（ヤニ）が出ている
色は黒っぽい青むらさき色をしている
など



名まえ オニグルミ

気づいたこと

（ ブドウのようにみどり色の実がいくつもついている
実の先に2本のひげのようなものがある
など

2. このしょくぶつの名まえは？



名まえ カラフトイバラ（ヤマハマナス）



名まえ ヘビノネゴザ

3. このどうがに出てきた花のなかで、はじめて見た花をまるでかこもう。

ノハラアザミ

ダイコンソウ

カラフトイバラ

ミヤマイボタ

ナワシロイチゴ

ガマズミ

クモキリソウ

クマイザサ

4. 下のしゃしんは、木を切ったあと、新しくのびてくるえだを成長させて木を育てているところだ。つぎのうち、このような育て方がしやすい木はどれだろう。



- ①ミズナラ、コナラなど
- ②ヒノキ、カラマツなど
- ③モウソウチク、ハチクなど

ばんごう 1 ばん

5. 変形菌（粘菌）には、〇〇ホコリという名がついている。孢子（たねのようなもの）が風でとぶようすが、「ほこり」のように見えるからだ。

森で、小さくきれいな生きものを見つけた。このなかに変形菌ではないものが一つあるのだが、どれだろう。

①



②



③



①と③が変形菌です。①はクダホコリ、③はマメホコリという、変形菌のできたての子実体（孢子を作って出すばしょ）です。

②はキノコ（菌類）です。よく見るとキノコのかたちをしていますね。キノコもかさのうらから孢子をとばしますが、変形菌とはまったくちがう生きものです。

このほかにも、小さくておもしろい、いろいろなものが森にはあります。さがしてしらべてみましょう。

ばんごう 2 ばん

6. 「^{だいみょうじん}大明神^{たき}の滝」の水は、どこへながれていくのだろう？

①たいへいよう

②日本かい

③とちゅうできえる

ばんごう 2 ばん

つぎのようにながれていきます。

ねこだけとあずまや山のあいだ→大明神の滝→すがだいらこ
→かん川→ちくま川→しなの川→日本かい

7. 草原にさいていたつぎの花の名まえは？



ウツボグサ



カラマツソウ



アマドコロ

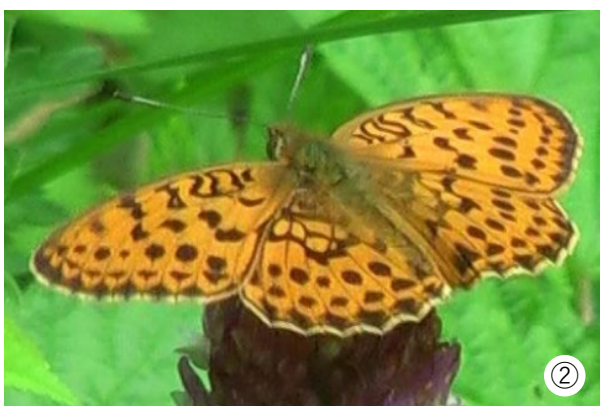


オカトラノオ

8. 草原にいたチョウ（しゃしん）の名まえは？



① アサマシジミ



② ヒョウモンチョウ